



広報

ものづくり

「中小企業の活路!!」

カギは自社の経営資源の磨きなおし

ものづくり動く支援室では、大切な経営資源を磨きなおしをサポートさせていただくため、企業OBアドバイザー派遣や人材育成（リーダー研修）を実施しています。

具体的には、

- ・生産体制の見直し
- ・技術開発の推進
- ・人材の活用向上

など、経営資源を磨きなおし、競争力を発揮することが重要

（09年度版「ものづくり白書」より）

今年度新たに技術開発の推進に取り組まれる中小企業に特に必要とされる『知的財産』について、9月30日に『中小ものづくり企業の商品開発と知的財産』と題した実践的なセミナーを開催します。

経営不振から一転、復活を遂げた企業の経営者とそのサポートをした弁理士にポイントを話していただきます。

中小ものづくり企業の商品開発と知的財産

日時 平成21年9月30日(水) 13:30~15:30
 場所 鈴鹿市役所 本館12階 大会議室
 定員 50名(先着順)

詳細は『広報すずか』9月5日号にてお知らせします。

◇ 活動事例紹介

テーマ：リベット穴あけ工程の生産効率アップ

背景：新機種立ち上げに伴い、今後増産が見込まれる部品の
量産方法の確立

目的：手作業での加工方法を、機械化(量産化)する。

目標：機械化を進め、生産効率向上を図り、作業要員を2名
から1名に削減する。

内容：①構想の打合せ…(企業・治具メーカー・SA)
②穴開け加工機の試作…(半自動化)
③製品の生産テスト…(治具の微調整)
④エアシリンダーとフットスイッチ化による自動化

成果：①生産効率10倍を達成。
②作業要員の削減1名。
③09-2月6, 600台/月産台数を達成。

年度 平成20年度
企業 株式会社沢田工業
支援 井上 アドバイザー



鈴鹿工場長のコメント

治具の構想から完成まで支援いただき、品質の安定・作業工数の大幅ダウンが図れ、
要員効率も大幅アップし目標以上の成果となりました。

今後も機会があればお世話になろうと思っています。本当にありがとうございました。

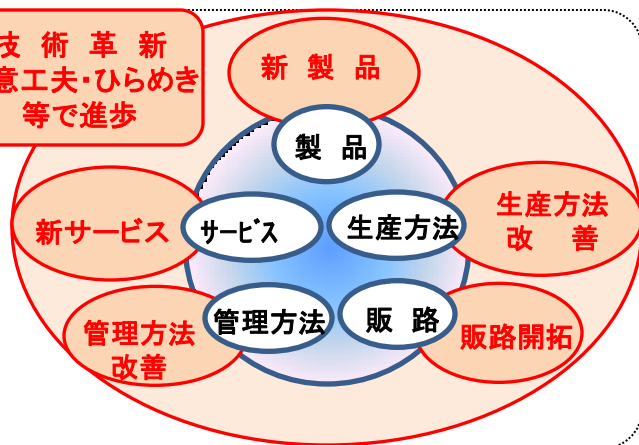
◇ 用語解説

イノベーション 【innovation】 (革新)

- ・新製品の開発
- ・サービスの開発
- ・生産方法の改善
- ・販路の開拓
- ・管理方法の改善

技術革新
+
創意工夫・ひらめき等
↓
自社事業を進歩させること
(特に中小企業では)

技術革新
創意工夫・ひらめき
等で進歩



◇ おしらせ

リーダー研修の開催について(予告)

秋のリーダー研修を、つぎのとおり計画しています。

実施期間 平成21年10月中旬 ~ 12月上旬
(土曜日8回を予定)

募集時期 平成21年 9月上旬頃

内容 市内の中小製造業のリーダーを対象に、職場
内に隠れた問題を見つけ、具体的な対策が実
行できる優秀なリーダーを育成します。

備考 詳細は後日ご案内いたします。

【発行】

鈴鹿市 産業振興部

産業政策課 ものづくり動く支援室

〒513-8701

鈴鹿市神戸一丁目18番18号(別館第三)

TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868

E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp